

# 令和元年 11月 適正化巡回指導項目別調査結果

区分	重点	調査事項	指導件数	(否)件数	(否)割合(%)
I. 事業計画等	1	主たる事務所及び営業所の名称、位置に変更はないか。	78	1	1.3
	2	営業所に配置する事業用自動車の種別及び数に変更はないか。	78	2	2.6
	3	自動車庫の位置及び収容能力に変更はないか。	80	7	8.8
	4	乗務員の休憩・睡眠施設の位置、収容能力は適切か。	78	2	2.6
	5	乗務員の休憩・睡眠施設の保守、管理は適正か。	78	2	2.6
	6	届出事項に変更はないか(役員・社員・特定事業者に係る運送の需要者の名称変更等)。(本社巡回に限る。)	64	3	4.7
	7	自家用貨物自動車の違法な営業類似行為(白トラの利用等)はないか。	78	0	0
	8	名義貸し、事業の貸渡し等はないか。	78	0	0
II. 帳票類の整備、報告等	1	事故記録が適正に記録され、保存されているか。	34	1	2.9
	2	自動車事故報告書を提出しているか。	7	0	0
	3	運転者台帳が適切に記入等され、保存されているか。	78	3	3.8
	4	車両台帳が整備され、適切に記入等されているか。	78	0	0
	5	事業報告書及び事業実績報告書を提出しているか(本社巡回に限る。)	61	12	19.7
III. 運行管理等	1	運行管理規程が定められているか。	78	6	7.7
	○ 2	運行管理者が選任され、届出されているか。	69	0	0
	3	運行管理者に所定の講習を受けさせているか。	66	7	10.6
	4	事業計画に従い、必要な運転者を確保しているか。	78	0	0
	○ 5	過労防止を配慮した勤務時間、乗務時間を定め、これを基に乗務割りが作成され、休憩時間、睡眠のための時間が適切に管理されているか。	81	20	24.7
	6	過積載による運送を行っていないか。	78	0	0
	○ 7	点呼の実施及びその記録、保存は適正か。	81	21	25.9
	8	乗務等の記録(運転日報)の作成・保存は適正か。	80	8	10
	9	運行記録計による記録及びその保存・活用は適正か。	72	14	19.4
	10	運行指示書の作成、指示、携行、保存は適正か。	25	5	20
	○ 11	乗務員に対する輸送の安全確保に必要な指導監督を行っているか。	80	10	12.5
	○ 12	特定の運転者に対して特別な指導を行っているか。	61	36	59
	○ 13	特定の運転者に対して適性診断を受けさせているか。	64	19	29.7
IV. 車両管理等	1	整備管理規程が定められているか。	68	1	1.5
	○ 2	整備管理者が選任され、届出されているか。	68	0	0
	3	整備管理者に所定の講習を受けさせているか。	65	8	12.3
	4	日常点検基準を作成し、これに基づき点検を適切に行っているか。	78	2	2.6
	○ 5	定期点検基準を作成し、これに基づき、適正に点検・整備を行い、点検整備記録簿等が保存されているか。	79	13	16.5
V. 労基法等	1	就業規則が制定され、届出されているか。	45	4	8.9
	2	36協定が締結され、届出されているか。	69	4	5.8
	3	労働時間、休日労働について違法性はないか(運転時間を除く)。	79	5	6.3
	○ 4	所要の健康診断を実施し、その記録・保存が適切にされているか。	80	23	28.8
VI. 法定福利	1	労災保険・雇用保険に加入しているか。	75	5	6.7
	2	健康保険・厚生年金保険に加入しているか。	76	23	30.3
VII. 運輸安全マネジメント	1	運輸安全マネジメントの実施は適切か。	78	11	14.1

巡回種別/評価区分	A	B	C	D	E	その他	合計
通常	17	19	23	7	2	0	68
新規(新規参入)	0	3	0	0	0	0	3
新規(新設営業所)	2	4	1	0	0	0	7
特別(乗務告示違反)	0	0	0	0	0	1	1
特別(支局監査後の改善確認)	0	0	0	0	0	2	2
個別(5両未満の霊柩事業者)	0	0	0	0	0	0	0
合計	19	26	24	7	2	3	81
比率	23%	32%	30%	9%	2%	4%	100%